

取り組みと
事業の
ご紹介

Smiles change
the world.



安心な
くらしを育む
おてっだい

福祉のまちづくりを
応援します!

社会福祉法人
新発田市社会福祉協議会
SHIBATASHISHAKYO

市民のみなさんが笑顔であるために

「社協」として親しまれている新発田市社会福祉協議会は、新発田市の地域福祉の推進を図ることを目的とする民間の福祉団体として、1952年(昭和27年)に誕生しました。地域に暮らす皆さんをはじめ、地域組織、民生委員・児童委員など公私関係者の参加・協力のもと、誰もが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指したさまざまな活動を行っています。



新発田市社会福祉協議会の使命

新発田市社会福祉協議会は、新発田市の地域福祉を担う中核団体として、市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる、普段の暮らしを幸せに過ごせるよう、行政をはじめあらゆる団体等と連携協働し、地域の課題や市民の困りごとに寄り添い、ともに生きる豊かな地域社会づくりの推進を使命としています。

ほのぼの ふんしー家の 紹介

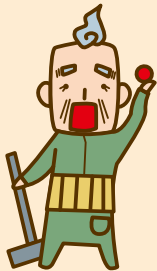
うーさん

宇宙からやってきた謎の生物。ふくしー家にちゃっかり居候している。ハート型のアンテナ?で気持ちを伝えるらしい。



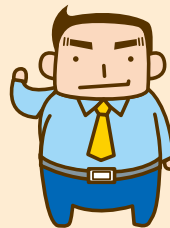
やすべえ おじいちゃん

【名前の由来】
赤穂浪士
堀部安兵衛



じょうたろう おとうさん

【名前の由来】
新発田城
(別名菖蒲城)



さくら おねえちゃん

【名前の由来】
旧加治川村の木
サクラ



うめ おばあちゃん

【名前の由来】
旧豊浦町の花
ウメ



あやめ おかあさん

【名前の由来】
新発田市の花
アヤメ



れんくん

【名前の由来】
旧紫雲寺町の花
レンギョウ

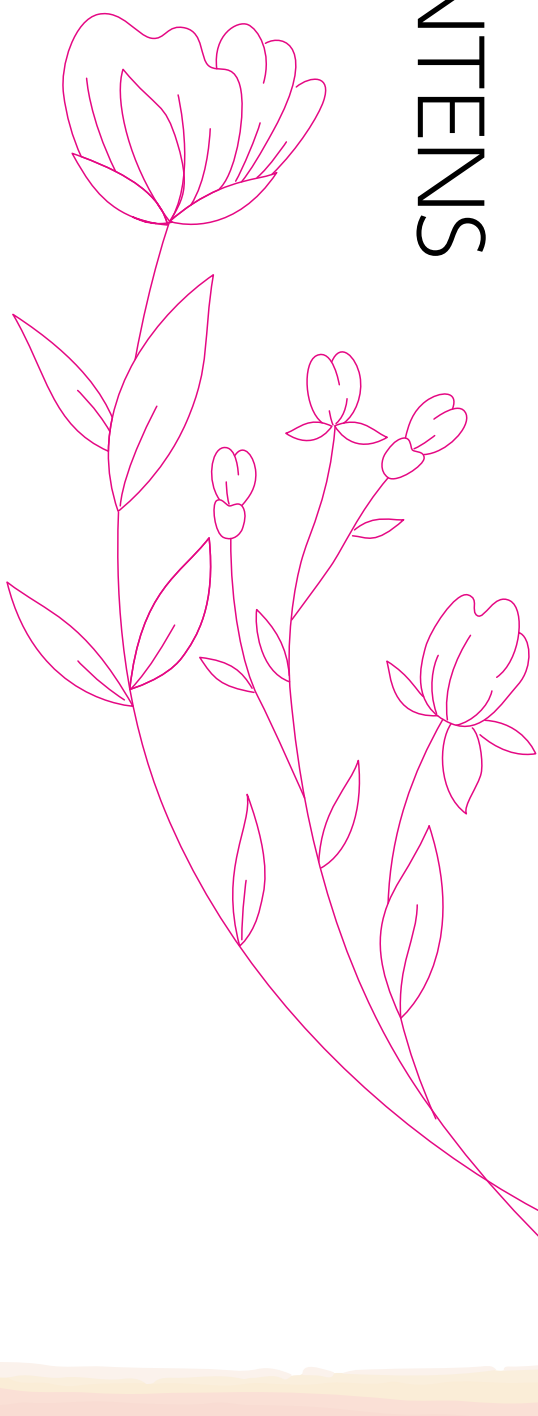


地域の福祉サービスの充実のために

新発田市社会福祉協議会は、市民の皆さまの身近な福祉パートナーとして、共に悩み共に考え、共に働き、地域の福祉充実のため活動しています。



CONTENTS



01	福祉のまちづくりの推進	04
02	地域の福祉活動を応援	06
03	ボランティア活動を応援	07
04	災害に備えた活動を応援	08
05	自立した暮らしを応援	09
06	福祉なんでも相談	10
07	“あなただからできる”を応援	11
08	支え合いながら生活応援	12
09	事業所紹介・案内 MAP	14

「受援力」を育む福祉教育・啓発事業

子どもたちが福祉を身近に感じ、困難に直面した際にも助けを求められる受援力を育むことを目指します。



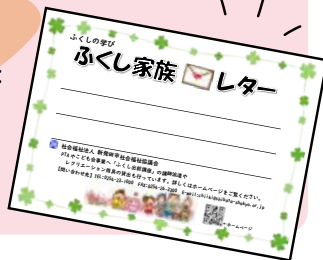
▲福祉教育ページ

ふくし出前講座

子どもや若者が将来にわたり安心して地域で暮らしていくためには、幼少期から「困ったときに相談する」という行動を自然に身につけることが重要です。学校・家庭・地域との重層的な連携のもと、ふくし出前講座や体験型学習、福祉イベントなどの充実を図っていきます。

学んだことを振り返るためのメッセージ用紙を準備しました

お子さんから家族へ…家族からお子さんへ…ぜひ活用いただき、ふくしの心を広げていきましょう



高齢者疑似体験



ふれ愛ワークデイキャンプ

■ふれ愛ワークデイキャンプ

小・中学生を対象に、夏休み期間に福祉体験キャンプを行います。福祉体験を通して、思いやりの心の育成と、友だちづくりを行います。



手話体験

Summer 倶楽部ふくし

■Summer倶楽部ふくし

中学生以上の学生を対象とした、夏休み期間の福祉体験講座です。障がい者スポーツ体験やサロン体験、チャリティー募金体験など、福祉体験を行うことで、福祉の理解を深め、福祉に関心のある友だちとのネットワークづくりを強化します。



障がい者スポーツ体験

福祉にタッチ

障がいのある人と出会った時に“はじめての一步”として「思いやりを行動へ」移せるように、この冊子を作りました。学校や地域など幅広い年齢層の学びのガイドブックとしてご利用ください。障がいの有無にかかわらず、すべての人が共に幸せに暮らすことができる地域(社会)の実現のために取り組むことが「ふ・く・し」です。





02 | 地域の福祉活動を応援

地域みまもり隊

新発田市全域で、個人や団体、業者を問わず誰でも参加できる「地域みまもり隊」を募集し、日常生活の中で緩やかに行う見守り活動を推進しています。



地域みまもり隊のミニのぼり旗、腕章



サロン事業

健康の維持・閉じこもり防止・生きがいつくりを目的とした、地域の方なら誰でも立ち寄れる集いの場づくりを支援しています。



サロンで笑いヨガ体験

レクリエーション 用具貸出

高齢者から児童まで楽しむことのできる輪投げやかるたなどのレクリエーション用具の貸出を行っています。



モルック

地区担当制

市内の小学校区に地域の相談窓口となる地区担当職員を配置し、地域福祉活動計画策定の過程で培った地域との顔の見える関係を維持しながら、地域特有の課題に対して柔軟・迅速に取り組んでいます。





03

ボランティア活動を応援

ボランティア活動は、自らすすんで、身近な問題に取り組んでいく活動です。ボランティア活動には、資格や技術が必要なわけではありません。自分の興味や関心で、また自分の時間や生活にあわせて参加できる活動です。

ボランティアセンター事業

「何をしてもよいか分からない」「やりたいことが見つからない」「気持ちはあるけど何となく不安」…。

そんなときは、新発田市ボランティアセンターへ足をお運びください。ボランティアセンターは、ボランティアに関する相談の総合窓口です。ボランティア活動したい方の「はじめの一歩」を一緒に考え、応援します。まずはご連絡ください。

新発田市社会福祉協議会
新発田市ボランティアセンター



ボランティアセンター駐車場

ボランティア相談・情報の提供

活動先の紹介やボランティアに関するさまざまな情報を提供しています。

ボランティア活動のコーディネート

ボランティア活動をしたい人とボランティアを求めている人をつなぎます。

ボランティア活動保険の窓口

ボランティア活動中の万一の事故に備え、ボランティア活動保険を取り扱っています。

ボランティア講座の実施

ボランティア活動のきっかけづくりの講座を開催しています。(点訳・拡大写本・音声訳・手話・要約筆記など)

学生ボランティアサークル「倶楽部ふくし」

新発田市社会福祉協議会と協働して、地域のさまざまなボランティア活動に参加する学生ボランティアサークルです。会員登録した学生の皆さんにボランティア情報などをメールで配信します。



新発田市ボランティア連絡協議会

ボランティア団体・個人ボランティア・市民活動団体・社会福祉団体などで構成されています。

活動内容は、「総会」・「視察研修」を実施する他、毎年開催している「ボランティアフェスティバル」ではボランティア団体・個人ボランティア・福祉施設の方と一緒に企画や運営を行っています。



年に1度、交流会を開催

新発田市 ボランティアフェスティバル

年に1回市内で活動するボランティア団体を知ることとを目的として、開催しています。誰もが参加でき、楽しみながら学べる機会になっています。



「誰かのため」が「自分のため」に

04

災害に備えた活動を応援

災害時には、日頃から顔と顔が見える関係づくりや有事の際に相互連携することが必要です。地域に暮らす多様な人々を大切にする多様性配慮の視点を踏まえて、災害に強い地域を目指しています。

災害ボランティアセンター

台風等による風水害や地震、津波などの災害が発生した場合、被災地では災害ボランティアによる支援活動が大きな力を発揮します。

いつ起こるか予測のできない災害に備え、日頃から災害に備えたネットワークの構築を目指しています。



防災に関する出前講座を受け付けています！

○災害ボランティア講座

災害ボランティアとして必要な知識と技術を参加者が共に学び、地域における平常時の活動においても、防災・減災の意識を持って積極的に取り組む人材の養成を行っています。

○地域防災の推進支援

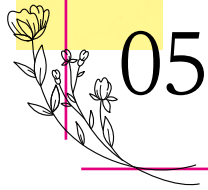
地域で広く防災意識の高揚を図ることを目的として、地域のマニュアルに基づき災害発生時に即応できる体制の確立や避難訓練、防災体験などの企画や運営を行います。

○災害ボランティアセンター（立ち上げ編・運営編）

災害発生直後の社会福祉協議会の初動体制や災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営の手順に加えて、災害ボランティア活動の基本となる必要な知識・活動の原則や方法、守るべき事項などをマニュアル化しています。

全社協 被災地支援・災害ボランティア情報 ▶ <https://www.saigaivc.com/>

あなたらしく、あなたの人生をサポート



05 | 自立した暮らしを応援

認知症や障がいなどで判断力・理解力に不安のある方をサポートする主な手段として、『日常生活自立支援事業』と『成年後見制度』があります。不安を安心にかえるためのお手伝いをします。まずはお気軽にご相談ください。

日常生活自立支援事業

ご本人と社会福祉協議会が契約を結び援助を開始。

利用するサービスや、財産の管理方法はご本人が決めます。

1 | 福祉サービスの利用のお手伝い(福祉サービス利用援助)

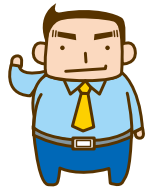
2 | 日常的なお金の出し入れのお手伝い(日常的金銭管理サービス)

3 | 大切な書類や印鑑などのお預かり(書類等預かりサービス)

成年後見制度に関する事業

■法定後見制度における成年後見人等の受任(法人後見)

※法定後見制度とは… 認知症や知的・精神障がいなどにより、物事を判断する能力が十分でない方が日常生活の範囲を超えた契約や財産管理などをする時に、不利益が生じないよう、後見人(または保佐人、補助人)が本人に代わって意思決定を支援する制度です。



■任意後見制度のご相談や委任契約

※任意後見制度とは… 本人に十分な判断能力があるうちに、将来、認知症などにより判断能力が低下した場合に備え、あらかじめ自らが選んだ代理人に、どのような支援をしてもらうかを決めておく制度です。

新発田市成年後見センター

こんなことをしています

■成年後見制度に関する相談支援

■関係機関等との連携及び調整

■成年後見制度の普及・啓発

■市民後見人養成



新発田市成年後見センター(新発田市社会福祉協議会内) ▶ TEL 0254-20-8988(直通)

資金貸付事業

※貸付制度となりますので、一定の条件があり、自立・償還が見込めないと判断される場合は貸付できない場合があります。

■生活福祉資金

低所得者や障がい者などの世帯に対して、資金の貸付など必要な相談支援を行うことにより、経済的自立を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

貸付金の種類は以下の4種類となります。相談内容に応じた資金の貸付を行っています。

【総合支援資金／福祉資金／教育支援資金／不動産担保型生活資金】

■小口資金

新発田市に居住する低所得世帯を対象として緊急のつなぎ資金の貸付を行い、その世帯の援護を図ることを目的としています(貸付金限度は一世帯3万円まで)。

いつでも、なんでも福祉のことならお任せ

06 | 福祉なんでも相談

新発田市社会福祉協議会の行う地域支援事業や援護事業を活用するとともに、関係機関・団体、行政等と連携しながら、生活課題の支援に向けての体制を整備するため、多様なご相談に対応しています。

総合相談

総合的な福祉相談や地域支援の窓口として、福祉に関するさまざまな相談を電話または来所にてお受けしています。相談内容に応じて、福祉サービスや関係機関等の情報提供など、さまざまな助言を行っています。「どこに相談していいかわからない」「誰かに相談したい」「福祉サービスの情報が知りたい」など、お気軽にご相談ください。

■「暮らし」と「住まい」のふくし相談会

※年2回多職種の専門家に協力いただき、相談会を開催しています。



新発田市社会福祉協議会窓口で受付しているご寄付

市民の皆さまから多くのご寄付をいただいています。ご寄付いただいたものは、地域福祉の推進を目的とした事業に活用させていただきます。

寄付金

寄付金は、社協が地域福祉を推進するうえで大きな支えとなっています。なお、社協へのご寄付は、税法上、優遇措置が図られます。

「寄付申込書」に必要事項をご記入のうえ、窓口へご来所ください。※その他、ご不明な点をご連絡ください。

換金して寄付金になるもの

各専門団体や業者へ売却し寄付金として地域福祉事業に役立てさせていただきます。

① 羽毛製品

ダウン率50%以上の羽毛製品



⑤ 書き損じハガキ、未使用ハガキ・切手

郵便局で切手に交換し、使用させていただきます。



② 不要入れ歯等

入れ歯や冠、アクセサリーなどに含まれる貴金属



④ アルミ缶、使用済切手

※プルタブのみでの受付はしていません

物品として寄付を受け付けるもの

① タオル ※タオルは洗濯されてあれば使用済でもOKです。

② 綿製の布・雑巾

③ 介護用オムツ 等





「つながること」への第一歩

07

“あなただからできる”を応援

ニート・ひきこもりなど生きづらさを抱える若者世代を対象として、社会参加のきっかけづくりを関係機関やボランティア団体と協力して取り組んでいます。

就労準備支援事業

～生活困窮者自立支援事業～

「社会との関わりに不安がある」「ほかの人とコミュニケーションがうまくとれない」「就労経験が少ない」「仕事をしていない期間が長い」など、すぐに就労することが困難な方を対象に、一定期間のプログラムを作成し、就労のための基礎能力を養いながら準備を行います。



若者自立支援事業

ひきこもり・貧困など生きづらさを抱える若者世代やその家族を対象として、関係機関や団体と協力し、相談支援やさまざまな活動、居場所を通じて社会参加のきっかけづくりに取り組んでいます。



○社会参加の場の提供

就労体験や勉強会、セミナー、ボランティア活動など、社会参加の場づくりを行っています。

○関係機関・団体とのネットワークの構築

不登校やひきこもりなど、子どもや若者、その家族を抱える課題に対して、教育・福祉・医療などさまざまな分野の関係機関や団体が連携・協働してサポートできるように、ネットワークづくりを行っています。

○居場所

■若者+交流会 (Meet+Meと) など

生きづらさを抱え、社会とのつながりにくさや不安を感じている若者を対象とした交流会を定期的で開催しています。気軽に集まり、日頃の思いを話し合ったり情報交換をしたり、イベントに参加できる場です。

■親のサロン

生きづらさを抱える若者をもつ親や家族のための交流会を定期的で開催しています。悩みや不安を話し合い、経験や関わり方などを共有できる場です。





さまざまな生活課題に対し、既存事業と新しい事業を包括的に取り入れることで、支援を必要とする方の課題を解消し、誰もが最後まで自分らしく住み慣れた地域で暮らし続けるための取り組みを推進します。

彩りある暮らしを助太刀します！

社会福祉協議会が長年の経験と実績をもとに普段の暮らしを、将来への不安を、サポートする“助太刀メニュー”です。普段の暮らしに、ちょっとした手助けで“あんしん”な生活のお手伝いをします。



サービス一覧はこちらから



ホームページ

彩りある暮らしを支えるサービス例

- 看護師による訪問健康チェック
 - 通院同行
 - 大切な書類や印鑑等のお預かり
 - ゴミ出し
 - 旬の和菓子お届け
 - 出張理容・美容室
 - お部屋の掃除
 - あんしんコール(月1回)
 - 話し相手や送付書類等の確認のお手伝い
 - 日用品購入代行(他サービスとの併用時のみ)他
- ※各種サービスにより利用料金は異なります。

事例



60代・男性

隣街の施設に入所している高齢のおじ夫婦がいるのだが、頻繁に訪問してあげられない。話し相手になってもらえないだろうか。買い物にも一緒に行って、ついでに届けてもらえるとありがたいのだが...

提供したサービス

- ① 話し相手や送付書類等の確認のお手伝い
- ② 日用品購入代行(他サービスとの併用時のみ)

現在、助太刀事業でお手伝いしている事例をご紹介しました。相談のきっかけや内容はおひとりおひとり違います。社会福祉協議会はそのような声に寄り添い、どのようなサービスが必要か一緒に考えます。普段の暮らしに、ちょっとした手助けで「あんしん」できる生活にしていきたいませんか。

お弁当とみまもりをセットで

やさしいお弁当 (在宅高齢者給食サービス事業)

65歳以上の一人暮らし高齢者や身体に障がいのある方に、安心して在宅生活を送るための一助として、栄養バランスのとれたお弁当を調理・配達し、同時に安否確認を行います。



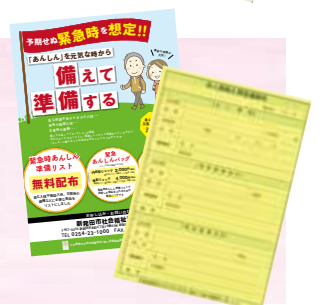
事前に備えてあんしん

緊急時お出かけ あんしん準備

予期しない急な入院や災害時、あわてることがないように、事前の準備はできていますか? 「もしも」に備えることは自分や、家族を守ることに繋がります。

※準備リスト(入院編・避難編)は無料配布しています

リストはHPよりダウンロードできます!



複合型福祉施設 ほのぼの家族

■地域子育て支援センター

お子さんと気軽に遊びに立ち寄り、子育ての情報交換ができます。一緒に楽しめるイベントや育児講座をおこなっています。

■利用者支援センター（地域子育て相談機関）

子育て中の気になることや心配ごとを専門の職員がお話を伺い、解決できるよう一緒に考えます。

■子どもデイサービス

一時的に保育を必要とする入園前のお子さんをお預かりします。（ご利用には事前登録が必要です。）

■放課後等デイサービス

支援が必要な学齢期のお子さんに、放課後等において、発達支援と安心して過ごせる場所を提供しています。

それぞれ詳細はほのぼの家族Instagram・ホームページをご覧ください。



新発田市協
ほのぼの家族HP



地域子育て支援センター



放課後等デイサービス



住民参加型 在宅福祉サービス 生活応援団

住民同士による助け合い活動です。提供会員が高齢者や障がいがある方など（利用会員）に対し、生活を送る中でのちょっとした困りごとを有償でお手伝いします。

まずは電話機から STOP 特殊詐欺！ あんしん貸出

現在使用している固定電話に「特殊詐欺を抑制する装置」をつなぐことで詐欺対策を行えます。月額200円でご利用できます。

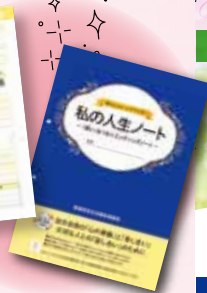


私の人生ノート・あんしんハンドブック

エンディングノート機能を充実させ、自分自身の「歩み」「想い」を記し、大切な誰かと「語り合う」きっかけにぜひご利用ください。

簡易版あんしんハンドブックもございます。

配布場所：新発田市社会福祉協議会窓口、新発田市高齢福祉課、市内各地域包括支援センター



移動支援事業

ガイドヘルパーが目の不自由な方を誘導歩行して、社会生活を送るために必要な外出や社会参加などをお手伝いします。



意思疎通支援事業

声の広報発行事業
文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、市の広報などを音声訳したCDを送付しています。

09 | 事業所紹介・案内MAP

高齢者から、赤ちゃんまでを対象として、市内各所で社協の事業を行っています。各事業所についてのご相談は下記それぞれ事業所の連絡先までお願いします。

①新発田市社会福祉協議会

誰もが安心して新発田市で生活することができるために、さまざまな業務を行っています。

新発田市本町4-16-83「新発田市ボランティアセンター内」 TEL 0254-23-1000



②複合型福祉施設 ほのぼの家族

子育ての情報交換や交流の場、育児相談、子育て支援など、子育てのサポートや、障がいのあるお父さまや発達に特性のあるお父さまをサポートする複合型福祉施設です。

地域子育て支援センター／子どもデイサービス／放課後等デイサービス
新発田市住吉町1-7-17「新発田市ふれあい福祉センター内」 TEL 0254-20-8800



③高齢者福祉センター 金蘭荘

高齢者の交流の場としてご利用いただける、個室・大広間完備の福祉施設です。

新発田市五十公野4475-3 TEL 0254-22-8741



介護保険に関するご相談場所はこちら

①新発田中央地域包括支援センター

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、介護だけでなく福祉、健康、医療などの分野から総合的に高齢者とその家族を支えます。

新発田市本町4-16-83「新発田市ボランティアセンター内」 TEL 0254-26-2400

担当地域 外ヶ輪小学校区・猿橋小学校区



②しばた社協居宅介護支援センター

介護や支援を必要とする方やご家族の相談に応じ、その人の心身の状態にあったケアプランを作成します。

新発田市五十公野 4475-3(金蘭荘内) TEL 0254-20-7340



③デイサービスセンター

要介護・要支援高齢者の方々に食事、入浴、機能訓練などを提供し、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上と介護者等の負担軽減を図ります。

3-1 新発田南デイサービスセンター 新発田市大栄町4-5-12 TEL 0254-26-8581

3-2 加治川デイサービスセンター 新発田市住田501 TEL 0254-33-2280



④新発田市社協訪問介護事業所

新発田市五十公野4475-3(金蘭荘内) TEL 0254-20-7374



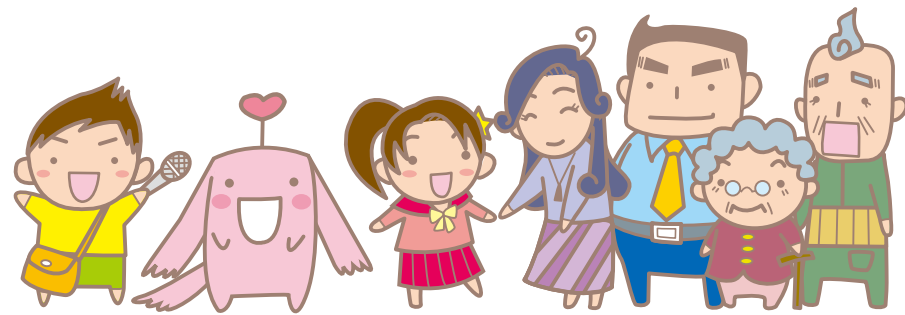


事業所・施設

案内MAP



さまざまな支援を行っているよ!
まずは相談してみよう!



社会福祉法人

新発田市社会福祉協議会

〒957-0054

新潟県新発田市本町4丁目16番83号

新発田市ボランティアセンター内

[TEL]0254-23-1000(代表) [FAX]0254-26-3300

[ホームページ]<https://www.shibata-shakyo.or.jp/>

